

プラスチック資源循環法に基づく情報開示

三菱ガス化学およびMGCグループ環境安全推進協議会*加盟のグループ企業には、プラスチック使用製品の製造、プラスチック使用製品の原料となる樹脂の製造あるいはプラスチック部品加工など、プラスチックにかかわる事業を行っている企業があります。こうした企業では製造・加工における歩留まり向上や樹脂副生物や端材をリサイクルすること等を通じて、プラスチック廃棄物の排出削減を常に心がけています。その他の業種の企業においても廃棄物の排出削減に努めています。

プラスチック資源循環法に基づくプラスチック使用製品産業廃棄物等の排出量として、三菱ガス化学を含むMGCグループ環境安全推進協議会加盟企業における産業廃棄物の「廃プラスチック類」の外部処理委託の排出量実績値及び多量排出事業者による目標を開示します。

「廃プラスチック類」2023年度排出量実績／2024年度多量排出事業者の目標

(当該年度の前年度においてプラスチック使用製品産業廃棄物等の排出量250トン以上が多量排出事業者に該当)

企業名 (順不同)	2022年度 排出量実績 (トン)	2023年度 排出量実績 (トン)	2024年度 多量排出 事業者	2024年度多量排出事業者の目標
三菱ガス化学株式会社	927.0	762.0	該当	2026年度までに廃プラスチック類排出量を2023年度比10%削減する
永和化成工業株式会社	69.6	46.0		
MGCアドバンス株式会社	28.8	21.8		
MGCウッドケム株式会社	35.1	30.7		
MGCエージェレス株式会社	94.0	66.0		
MGCエレクトロテクノ株式会社	203.0	208.8		
MGCターミナル株式会社	0.0	0.2		
MGCファーマックス株式会社	104.7	78.7		
MGCフィルシート株式会社	125.6	119.0		
株式会社JSP	265.4	164.9		
新酸素化学株式会社	4.6	4.6		
株式会社東邦アーステック	3.8	2.9		
東洋化学株式会社	66.7	42.1		
株式会社日本ファインケム	127.3	132.8		
日本ユピカ株式会社	20.9	34.4		
フドー株式会社	291.7	232.1		
米沢ダイヤエレクトロニクス株式会社	23.0	24.1		

「廃プラスチック類」2023年度多量排出事業者の目標に対する結果

企業名 (順不同)	2023年度多量排出事業者の目標	目標に対する結果
三菱ガス化学株式会社	2022年度実績排出量の水準を維持する	達成：2022年度より約165トン削減
株式会社JSP	再資源センターの運用方法の検討を通じて、外部委託排出量を250t未満にする	達成：2023年度排出量は約165トン
フドー株式会社	2023年度実績排出量を250t未満にする	達成：2023年度排出量は約232トン

MGCグループ環境安全推進協議会*

三菱ガス化学株式会社及びその国内関係会社によって構成され、法令・規則を遵守しつつ効率的・効果的な環境安全活動を推進して、MGCグループ全体の環境・安全活動の活性化及び質の向上を目指すための会議体